

Albirex Racing Team

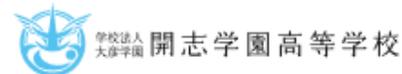
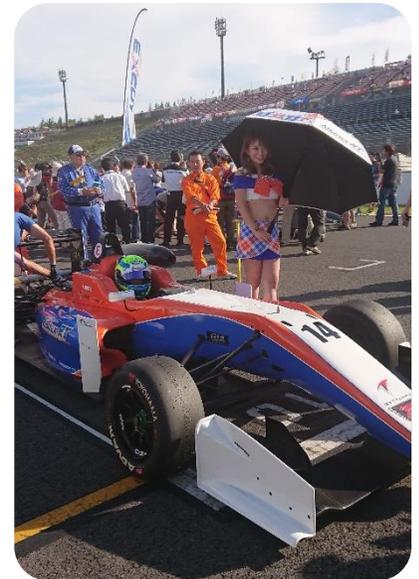
2018年 全日本フォーミュラ3選手権 シリーズ

第10戦 / 第11戦 / 第12戦 (ツインリンクもてぎ) レースレポート

Race Report

Japanese Formula 3 Championship

Round 10/ 11/ 12 TWIN RING MOTEGI



大会概要

2018年 全日本フォーミュラ3選手権 第10戦 第11戦 第12戦

大会名称

2018 全日本F3選手権シリーズ 第5ラウンド

開催日

2018年 8月18日(土) 予選 / 第10戦決勝

8月19日(日) 第11戦決勝 / 第12戦決勝

開催サーキット

ツインリンクもてぎ 1Lap=4.801379Km

出走:16台(Nクラス1台)



#14 Albirex-RT

ドライバー:根本 悠生

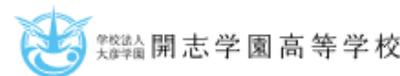
Driver Yuki Nemoto

出身地:東京都

生年月日:1996年 9月22日

身長/体重:175cm/70kg

血液型:O型



RACE REPORT

専有走行① 2018/ 8/ 16(木) 結果 Pos 9 Time 1' 47.225 / Laps 32/39

専有走行② 2018/ 8/ 17(金) 結果 Pos 9 Time 1' 46.767 / Laps 29/29

専有走行③ 2018/ 8/ 17(金) 結果 Pos 10 Time 1' 46.734 / Laps 27/33



公式予選 2018/ 8/ 18(土) 8:20～ 結果 第10戦 10位(12/12Laps) 第11戦 Pos10 第12戦 Pos8

Weather : Fine Track : Dry Rd.10 Qualify Time : 1' 44.802 Rd.11 Qualify Time : 1' 45.537

* 2018年 全日本フォーミュラ3選手権、第10戦、第11戦、第12戦 特別規則18条により第11戦のスターティンググリッドは、公式予選結果のセカンドラップタイムとなっています。第12戦は第10戦の決勝結果によるスターティンググリッドとなります。

第10戦決勝 2018/ 8/ 18(土) 16:10～

Pos10 結果 8位(14Laps)

Weather : Fine Track : Dry

Rd.10 Race Time : 25' 05.355 Best Lap : 1' 46.017 Lap 13/14

予選走行から7時間20分という長いインターバルを経ての第10戦、決勝スタートとなった。根本選手は10番からスタートしオープニングラップで1台抜き9番手にあがる。2周目では車両トラブルによりペースの上がらない車両を抜き8番手まで順位をあげるも前の選手のペースについていけず単独走行となり8位でフィニッシュとなった。



MOTOR FREAK



MAKE WINNER

sugar

たわら屋

GIA 専門学校
新潟国際自動車大学校



開志学園高等学校



RACE REPORT

第11戦決勝 2018/ 8/ 19(日) 8:25～ Pos10 結果 13位(14Laps)

Weather : Fine Track : Dry Rd.11 Race Time : 25' 33.505 Best Lap : 1' 45.891 Lap 8/14

Newタイヤを投入し、10番手からスタート。1周目のヘアピンで1台抜き9番手にポジションアップするも、その後抜き返されてしまい10番手まで戻ってしまう。レース中盤になり7番手争いをしている前3台のペースが落ちて、根本選手も含め4台でのバトルとなった。そんな混戦の中11周目にサイドバイサイドに持ち込まれ、S字コーナーの進入で抜かれてしまいポジションダウンする、テールトゥノーズで喰らいつくもダウンヒルストレートで#8に接触してしまい、相手はスピンしてウォールにクラッシュ、リタイヤしてしまう。これで9番手に上がりゴールするも、レース後の審議の結果、ペナルティを受け13位という結果になった。

第12戦決勝 2018/ 8/ 19(土) 16:30～ Pos8 結果 8位(20Laps)

Weather : Fine Track : Dry Rd.12 Race Time : 35' 47.604 Best Lap : 1' 46.345 Lap 14/20

8番グリッドから20周の決勝をスタートし1周目で1つ順位を上げ、7番手にアップする。前にいた車両がスピンをしたためそれを抜き、入賞圏内の6位にまであがる。しかしその後、ペースが上がらず抜かれてしまい7番手に落ちてしまう。前の車両のペースについていけず、離されていく中で後続車両に追いつかれてしまい必死にブロックするも、こらえ切れずに8番手まで落ちてしまいそのままゴールとなった。



MOTOR FREAK



MAKE WINNER

sugar

たわら屋

GIA 専門学校
新潟国際自動車大学校



学校法人 開志学園 高等学校



根本悠生選手 コメント

全日本F3選手権 第10戦&第11戦&第12戦 ツインリンクもてぎ

前回の岡山大会はアルビレックスRTとして西日本豪雨で被害に遭われました岡山県の方々に配慮し、チームともしっかり協議した上で参戦を控えさせて頂きました。それもあって今回の茂木戦までは若干時間があつたため、特にドライ路面における車作りをより高いレベルでできるよう準備を重ねました。エンジニアリングサイドにおいても新たなソフトウェアを導入して頂いたり、チームとしてもレベルアップをした状態で茂木戦に臨みました。

前回参戦した富士戦においては予選までのウェット路面では速さ・強さを見せられたものの、ドライ路面においては每周2秒近く失ってしまうほど方向性を見失っていました。今回はそんなドライ路面での課題を克服するべく、練習走行路からメニューを組み丁寧にセットアップを煮詰めていきました。今まではドライバーコメントや少ないデータのみを頼りに車作りをしていたのが、情報量が増えたことでより理論的なアプローチをできるようになりました。当然すぐにタイムアップすることは難しいものの、木曜日金曜日の練習走行をより有意義かつ効率的に活用できるようになり、順位はいつもと大きく変わらないものの内容は今までのどのラウンドよりも良いものになりました。

予選ではタイヤのウォームアップや場所取りが上手いき、ペースの早い車両についていく形でのアタックが実現。1アタック目での車のバランスも悪くなかったものの、全体的なグリップ不足に悩まされることに。これを受けて、2回目のニュータイヤアタック時にはタイヤの内圧含め様々なセットアップ変更を実施。結果的には路面の向上に助けられた部分も大きかったものの、バランスを大きく改善することができ1アタック目から1秒以上タイムアップすることができました。それでも周りのタイムには一歩及ばず、両アタック共に10位という結果となりました。セットアップ面でアグレッシブに勝負し、それが成功したことはとても良かったと思います。

今回は3レース開催されるということもあり、データ収集の意味も兼ねて、決勝中もセットアップやドライビング面での改善を目標に様々なチャレンジを行いました。今回はスタート時の手順を若干変更したことでより良いスタートを切ることができるようになり、レース2・レース3では共に序盤で順位を上げることができました。



(次ページへ続く)



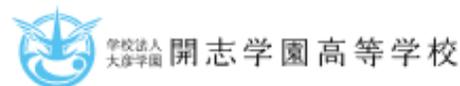
MOTOR FREAK



sugar



GIA 専門学校
新潟国際自動車大学校



(根本選手コメント続き)

レース1では周りから少しペースに遅れを取っていたものの、レース3では序盤に一時ポイント圏内である6番手を走行し、5番手にプレッシャーをかけられるほどになりました。しかしどのレースも中盤～後半のペースにまだまだ悩まされています。レース毎に改善することができてはいたものの、特にハードブレーキングコーナーでの車の姿勢作りにまだまだ改善の余地があり、次戦岡山に向けて大きな課題となりました。順位には結び付けられなかったものの、マシン・チーム共にかなり向上させることができたと思います。

最後になりますが、レース2では#8との接触、レース3の#35との接近戦ではドライバーの判断ミスにより多くの方々にご迷惑をおかけしました。相手のドライバーに大きな怪我が無かったことだけが不幸中の幸いでしたが、プロドライバーとして未熟なアタックだったと反省すると共に、今後このようなことが無いよう気を引き締めてレースに臨みます。

次戦岡山は前回スキップした分の遅れはあるものの、茂木戦で培った知識やデータをもとに、チーム一丸となってまずはポイント獲得、そして上位に食い込む走りができるよう努力してまいります。

引き続き根本悠生とアルビレックスRTの応援を宜しくお願い致します。

根本 悠生

中村監督 コメント

夏の茂木戦、去年のデータをベースに今シーズン得たデータを組み合わせたセッティングで今回のレースに挑みました。去年のデータを必要最小限の参考程度としながら、新たなセットの方向性から得たものは、今までに無い新しい車両のフィーリングとなりました。フリー走行、予選、決勝とチャレンジし根本選手も最大限に努力しましたが、まだ0.2秒ほど詰めなくてはならないと認識しました。しかしながら一時はポイント圏内を走行する等、確かな良い感触を得ることもできました。次回岡山戦もチームは努力を致します。これからも応援宜しくお願い致します。



MOTOR FREAK

GIA 専門学校
新潟国際自動車大学校

MAKE
WINNER



学校法人 開志学園 高等学校

sugar

